

**男女がともに
輝くために**

共に輝くみほの会
(美浦村女性行政推進協議会)

□お問合せ 役場企画財政課
☎029-885-0340 内線208

**男女共同参画ネット
ワークショップに参加して**

篠田 京子

6月13日、茨城県女性プラザと県西生涯学習センター共催の講座「持続可能な家族の条件〜共に生きる新たな関係の構築を目指して〜」に参加してきました。

茨城大学教育学部・佐藤裕紀子准教授のご講話から、たくさんのご話を学ぶことができました。ご自身の体験で、ひとりっ子である母が病気をし、祖母を介護するうちに婚期が遅れ、出産時には40代になっていたとお話くださいました。今も社会では、女性活躍といながらも、働きながら子育てや介護をできる環境が整備されていない状況です。

2003年には、急速な少子化の進展に対処するため、少子化社会対策基本法が制定されました。いよいよ国が介入して人口を回復させる方策になったということです。

また、詳細なデータで家族の形がイメージと違って見えてきました。高齢者の自殺が多く、理由は家族に迷惑をかけたくないというもので、まだまだ介護が家族の負担になっているというのが現状です。また、イクメンの家事負担は定年退職した夫より少ない。しかし、感謝の気持ちや伝えることで、妻の満足度が上がるのだそうです。

持続できる家族の条件は、家族一人一人が互いにマネジメントでき、男女ともに仕事も家事も柔軟にできる社会にあるとの事でした。

◆我が家の持続可能な条件◆

末っ子の交通事故は7歳のやんちゃ盛りでした。後遺障がいのため車いす生活ですが、今年29歳になりました。家族や友人の協力を得ながら、私も末っ子も、仕事に地域活動に挑戦の日々です。

昨年の5月、夫が脳内出血

で倒れ入院。幸い倒れたところが病院の中で、速やかな治療のおかげで、3カ月余りで退院しました。まだリハビリ中ですが、家での家事がリハビリになっていくようです。

我が家を持続可能にするのは、自身の健康管理と社会とのつながりだと思っています。「自分自身の生き方や行動が地域の未来や地球の未来に密接につながっている」という恩師池田先生の言葉は希望であり支えになります。また、身近な友人や遠く離れた親戚・同級生は、そこにおいてくれるだけで私の力になっていくということを再確認できました。

**男女共同参画社会について
一緒に学んでみませんか？**

美浦村女性行政推進協議会（共に輝くみほの会）では、活動を共にできる会員を募集しています。(男性の入会も可)

□お問合せ 役場企画財政課

木造住宅の耐震診断

申込は9月29日(金)まで!

皆様のお住まいと生命を守るため、「耐震診断士」を派遣します!



- ▶ **申込方法** 申請書（役場都市建設課窓口または村ホームページに掲載）に必要事項を記入のうえ、役場都市建設課までご提出ください。
- ▶ **対象住宅** ①昭和56年5月31日以前に着工されたもの、②一戸建ての木造住宅または店舗等併用住宅（住宅部分の床面積が全床面積の2分の1以上のもの）で、どちらも延べ床面積30㎡以上のもの
- ▶ **診断費用** 一戸当たり2,000円※個人負担分
- ▶ **申込期限** 平成29年9月29日(金)
※診断の実施は平成29年11月頃に開始する予定。
- ▶ **申込・問合せ** 役場都市建設課☎029-885-0340 (内線222・223)

美浦村を全国にPRしたい!

**ゆるキャラ®グランプリに
みほ一す参戦中!**

投票開始からおよそ1カ月。みなさんの応援のおかげで、みほ一すは110~120位につけています。(参加ご当地キャラクター1,154体)あと少しで100位以内!ますます頑張ってくださいますので、応援よろしくお願いいたします。



みほ一すの
投票ページ

ゆるキャラグランプリ

検索

※投票無料。
初回に登録が必要です。

11月10日(金)午後6時まで1日1票投票できます

問合せ 企画財政課☎029-885-0340 (内線208)

